

平成25年11月13日

所沢駅西口地区街づくり協議会まとめ

この協議会では、所沢駅西口地区の街づくりの方向性に関すること及び所沢車両工場跡地の土地利用の方向性に関することについて、平成24年8月23日に第1回所沢駅西口地区街づくり協議会を開催し、以降5回にわたり、協議を重ねてまいりました。

協議においては、市の将来を見据えて望ましい方向性とはどのようなものか、現時点で議論できる範囲に限りがある部分はありますが、各委員の様々な立場から、自由闊達に考えられる意見を出し合い議論を積み重ねました。

そのため、ともすると地区権利者の街づくりへの理解、合意形成の進捗よりもやや先行して意見交換を行った部分もありますが、こうした点につきましては、上記のような議論の趣旨をお汲み取りいただき、市におかれては、この協議会の議論の趣旨を地区権利者に十分説明くださるよう願います。また、具体の街づくりを進められる際には、市は地区権利者へ丁寧な説明をつくされて、地域の理解、合意形成が十分得られるよう願うものです。

最後に、地区権利者の意向等も踏まえつつ、今後の街づくりに向けたおおよその方向性・考え方として別図を付し以下のように協議会の意見をまとめましたので、具体の街づくりには是非ご活用いただき、所沢市のこれからの発展につながることを大いに希望、期待いたします。

I. 所沢駅西口地区の街づくりの方向性に関すること

① 地区の街づくりの方向性について

所沢車両工場跡地を含む駅周辺地区の賑わいの創出を目指し、商業・サービス、教育・文化等の新たな都市機能と質の高い都市型住宅の立地を誘導するなど、環境面や防災面に配慮した新しいライフスタイルを発信する、多様で創造的な生活拠点の形成に取り組んでいただきたい。

同時に、地区内居住者のコミュニティの維持や安心・安全な住環境の創出を図り、一時避難場所としても活用できる公園・広場などの憩い・うるおいをもたらす「みどり」の創出に取り組んでいただきたい。

なお、これらの拠点形成を支える都市計画道路の整備や市街地開発にあたっては、関係者の理解を得て進めていただきたい。

② 周辺地区との連携について

所沢駅西口地区の街づくりは、周辺地区に大きな波及効果をもたらすことを念頭に、地区内に限らず周辺も含めた安心・安全に配慮した街づくりに取り組んでいただきたい。

また、歩行者動線については、所沢駅、駅東口地区、プロペ通り商店街などの周辺地区と有機的な連携を図り、回遊性のある、歩いて楽しめる街を念頭に、西武グループや地域と協力して、高齢者や子育て世代にも配慮した歩行空間の整備に取り組んでいただきたい。

Ⅱ. 所沢車両工場跡地の土地利用の方向性に関すること

① 核となる機能とその補完機能について

広域型の商業を核とした複合施設を土地利用の方向性としつつ、複合施設に求められる補完機能として、少子・高齢社会に対応する「医療・健康・福祉」などに関連する機能や「芸術・文化・スポーツ」などの活動の場所としての機能も取り入れ、地域住民はもとより、訪れる多くの方が思い思いに多世代と交流しながら、豊かな時間を過ごせる施設・環境整備に取り組んでいただきたい。

② 「所沢らしさ」の創出について

この地区の魅力づくりには、「所沢らしさ」の創出が重要であることから、「所沢らしさ」の創出にあたっては、街の歴史などを踏まえつつ、市民や住民の声を十分に汲み入れ、先進的な環境への取り組みをはじめ、新しい遊び方、新しい働き方など、新たな所沢の魅力を発信するにふさわしい、他の地域をリードできるような街の形成に取り組んでいただきたい。

また、「所沢らしさ」の反映は、地域とのコラボレーションを含めたイベントなどにも反映させるとともに、新しい街の情報発信は、官民連携して取り組んでいただきたい。

③ 周辺住環境へ配慮した交通環境について

施設配置や交通計画などにおいては、周辺の良い住環境との調和を図るとともに、徒歩・自転車・鉄道・自動車など、様々な交通手段による地区外からの来訪者を受入れられる安全で快適な交通環境の整備に取り組んでいただきたい。

以上

所沢駅西口地区街づくり協議会